令 和 7 年 度

事 業 報 告 書

自：令和７年　４月　１日
至：令和８年　３月３１日

社 会 福 祉 法 人　圓 会

議案第１号　令和７年度　社会福祉法人圓会　事業報告

１．令和７年度　事業の概況報告

令和７年度における圓会の運営状況について、事業報告をさせていただきます。

最近の国内の経済活動は、中東情勢の悪化の影響を受け、重油や石油関連製品を始めとする様々な物価が高騰しインフレ状態が続いています。当法人の事業運営においても、必要な備消耗品類の値上がりや欠品が生じており、現在においても大変厳しい運営を強いられています。

また、人件費に関しては、最低賃金の改定および国が推進する介護職員等の処遇改善の対応もあり、労務の関する諸課題が累積し続けています。適正な事務処理を進めるため、その内容を確認しながら、職員の処遇改善に努めてまいりました。

今年度においても厳しい状況下にありましたが、私たちの介護施設においては、各事業所の稼働率の向上を図りつつ健全運営に向け、可能な限りの収益を確保する取組みを進めてまいりました。結果、令和７年度決算においては、サービス活動収益が892,836千円となり、間もなく９億円に手が届く位置まで到達し、過去最高額の決算を計上することができました。

これは主に、運営基盤である「にらがわの里」特養（従来型・ユニット型）において、１年を通じて高い平均稼働率を維持できたこと、さらには、ほりごめの里のショートスティ、ディサービス、居宅支援事業所の３事業所において、目標額であった240,000千円の収益をあげることができたことが大きな要因でした。引き続き、地域のご利用者から信頼と愛着をいただける施設を目指して、安定した稼働率を維持しながら健全運営に努めてまいります。

続いて、にらがわの里・ほりごめの里、それぞれの今年度決算における事業活動を報告します。

（１）にらがわの里の事業運営について

にらがわの里の事業活動収支計算書の収益計は651,527千円となり、前年度対比では4,670千円（0.7%）の減少となりました。

事業活動では、特養施設における本年度の平均稼働率は、従来型97.3%、ユニット型99.3%と高い稼働率を維持することができました。長期入所型100床において、高い稼働率を維持できたことによるものです。今後も、この特養100床を効率的に稼働させ、にらがわの里の運営基盤の強化に取り組んでまいります。

次に、ディサービス（定員30人）では、平均利用者数23.3人／日で、平均稼働率は77.7%となり、年間目標稼働率85%を下回る結果となりました。ディサービスではご利用者の入院や施設入所が決まると、すぐに稼働率に影響が出るため安定的収入の確保が難しい点があります。次年度においては、ご利用者の平均介護度が上がると中重度加算が取得できますので、この中重度加算の増加にも努力してまいります。

他の在宅系サービス（ホームヘルプサービス、ケアプラン）では一定程度の利用率を維持していますが、ご利用者の平均介護度の低下により加算要件を満たすことができなかったため、収益的には減収、あるいは横ばいの状況でした。

韮川地域包括支援センターは、市から受託し９年目を迎えますが、区長・民生委員から信頼をいただき、その活動が好評であるとのお話をいただいています。

（２）ほりごめの里の事業運営について

ほりごめの里の事業活動収支計算書の収益計は241,309千円となり、前年度対比で132,607千円（122.0%）の増加となりました。なお、この増加率は前年度の事業期間が６ヶ月であったことによるものです。

今年度の事業活動になりますが、ショートスティ40床における平均利用者数37.2人、平均稼働率は92.8%と安定した数値を維持することが出来ました。ちなみに、ショートスティの収益が168,191千円で、ほりごめの里全体収益の69.7%を占めています。この安定した稼働率を維持することが、健全運営に繋がるものと考えます。

次に、ディサービス（定員25人）では、平均利用者数19.2人／日で、平均稼働率は76.7%となっています。足利市はディサービスの激戦区であるため、この稼働率を維持できたことは、営業活動の強化や啓発等の成果が出たものと考えます。

次年度に向けて、事業規模の拡張を始め、職員体制の見直しや新たな加算取得の検討を進め、サービスの向上と収益の確保に努めてまいります。

（３）法人全体として

人件費においては、職員雇用年数の定着化、今年度の都道府県別の最低賃金の上昇改定、さらには国の施策である介護職の処遇改善等の影響もあり、令和７年度決算の人件費比率は70.7%（令和６年度決算；74.4%）となり、依然高い傾向にあります。従って、令和８年度の人件費比率が70%を下回ることを目標に、在職者の効率的な人材活用を行うなど、工事等の投資的経費が確保できるように努めてまいります。

令和７年度における人材確保では、新卒者２名、中途採用者９名を受け入れできました。採用希望者数を他の社会福祉法人と比較すると多い傾向にあるようです。また現在のところ、太田・足利・桐生のハローワークから紹介が頻繁にあるため、民間の紹介会社に頼ることなく人材が確保できており、経費面での負担は少ない状況です。今後も、やる気のある職員を採用し、OJTを通じて人材の育成に努めながら職員の定着化を進めていきます。

次に、設備整備・修繕工事関係では、30年経過した施設であるため、優先順位を考慮しながら順次、更新・改修を進めています。にらがわの里では、ICT見守りシステム整備（3,325千円）、厨房回転釜の入替（494千円）、およびケアハウスの浴室改修工事（1,177千円）を、ほりごめの里では主に、厨房用のスチームコンベクションオーブン入替（2,236千円）と業務用冷凍庫の導入（1,312千円）、福祉車両の増台（2,322千円）、エアコン入替工事（1,140千円）を実施しました。

令和７年度は、事業規模の拡大に伴い課題や懸案事項が山積み状態でしたが、法人全体で、経費削減や業務改善にも積極的に取り組んだことで、概ね順調に進展することができました。引き続き、圓会の明るい将来を創造しながら、法人経営に力を注いでまいります。

各位におかれましても、引き続き、ご支援ご指導賜りますようお願い申し上げ事業報告といたします。

以　上

２．法人主要催事（令和７年４月１日～令和８年３月３１日）

開催日		催事内容等
R7.4.1		職員採用・異動事例交付
R7.5.14		永年勤続・功労賞・改善活動表彰
R7.5.28		監事による法人内部監査
R7.6.2		第１回　決算理事会　開催
		（議案）Ｒ７年度事業報告・収支決算 審議
R7.6.4		第1回　評議員選任・解任委員会
R7.6.10		オレオウベトナム事業協同組合　面談（特定技能外国人材雇用）
R7.6.12		にらがわの里　消防設備点検
R7.6.20	ＡＭ	第１回　評議員会　開催
		（議案）Ｒ６年度事業報告・収支決算 審議
R7.6.20	ＰＭ	第２回　理事会　開催
		（議案）任期満了に伴う理事長の互選
R7.6.30		資産登記・理事長登記完了
R6.7.15		第１回　苦情処理第３者委員会　開催
R7.7.16		ほりごめの里　消防避難訓練（昼間想定）
R7.7.18		ほりごめの里　消防設備点検
R7.7.26		職員親睦会　開催（主催：職員互助会主催、場所：太田グランドホテル）
R7.9.17		労働基準監督署訪問指導
R7.9.18		にらがわの里　職員健康診断
R7.9.25		オレオウベトナム事業協同組合　面談（特定技能外国人材雇用）
R7.10.14		にらがわの里　電気設備法定点検
R7.10.18		ほりごめの里　職員健康診断
R7.11.11		日本財団監査
R7.11.21		ヘルパーステーション　指導監査（群馬県）
R7.11.26		にらがわの里　消防避難訓練（夜間想定訓練、太田消防署立会い）
R7.12.18		第３回　理事会　開催
		（議案）令和７年度 事業計画案・資金収支一次補正予算案、給与規程改定案の審議
R7.12.23		にらがわの里　ユニット型特養　介護ロボット・見守りカメラ導入
R7.12.23		ほりごめの里　防火設備点検
R8.1.27		第２回　苦情処理第３者委員会実施
R8.1.31		にらがわの里　従来型特養　指定更新手続き完了
R8.2.18		にらがわの里　職員健康診断（深夜業務従事者対象）
R8.3.27		第４回　理事会　開催
		（議案）令和８年度 事業計画案・収支予算案、各種規則改定案の審議
R8.3.31		にらがわの里　デイサービスセンター・ヘルパーステーション・ケアプランセンター指定更新手続き完了

３．設備整備及び改修工事の実施状況（令和７年４月～令和８年３月）

（１） にらがわの里

① 厨房回転釜入れ替え

厨房で使用している回転釜が経年劣化による故障のため、１０月３１日に入替工事を行った。

入替費用　493,900円

② ケアハウス浴室改修

浴室の経年劣化により水漏れが生じたため、１１月３日～６日に改修工事を行った。

改修費用　1,177,000円

③ ＩＣＴ見守りシステム整備

ユニット型特養におけるサービスの質向上及び業務改善の為介護ロボット１２台と見守りカメラを１０台設置した。

導入費用　3,325,000円
（内補助金1,404,000円）

（2） ほりごめの里

① 浴槽タイル貼替工事

ほりごめの里で今まで使用していた一般浴層のタイルの一部が老朽化により剥がれ、水漏れ等不具合が発生したため浴槽内全面のタイル貼替工事をを行った。

タイル貼替工事費用　418,000 円

② エアコン入替工事

ショートステイほりごめの里のご利用者居室の業務用エアコンと職員休憩室のエアコン、厨房職員の休憩室のエアコン、介護支援センター内のエアコンが老朽化により不具合が生じていたため、入替工事を行った。

厨房休憩室及びショートステイ　職員 休憩室エアコン入替費用	330,000 円
ショートステイご利用者居室 業務用エアコン入替費用	583,000 円
介護支援センターエアコン入替費用	226,600 円
エアコン入替工事総額	1,139,600 円

③ 厨房スチームコンベクションオーブンの入替工事

ほりごめの里で使用しているスチームコンベクションオーブンが経年劣化による不具合が生じたため令和7年６月１０日に入れ替えを行った。

入替費用　2,236,080 円

※リース契約：月26,620円×84回払い

④ 厨房業務用冷凍庫の導入

ほりごめの里で食材を保存するための冷凍庫の容量が足りず、新たに冷凍庫を導入した。導入に当たり、コンセントの容量アップの工事も行った。

導入費用　1,312,080 円

（コンセント容量アップ工事費用含む）

※リース契約：月15,620円×84回払い

⑤ 福祉車両増台

ショートステイほりごめの里及びデイサービスセンターほりごめの里の送迎用の福祉車両が不足しているため、新規福祉車両導入を行った。

導入車両：スズキ　エブリィ１台

導入費用　2,322,000 円

※リース契約：月38,700円×60回払い

４．物価高騰対策助成金関連（令和７年４月～令和８年３月）

物価高騰の影響を受けている介護施設等を支援することにより、高齢者福祉サービスの安定的な提供の継続を図ることを目的とする事業。

（１） にらがわの里

○物価高騰対策支援給付金（群馬県）

従来型特養	2,800,000 円
ユニット型特養	1,200,000 円
デイサービス	570,000 円
ホームヘルプ	33,000 円
ケアプラン	61,000 円
ケアハウス	600,000 円
合計	5,264,000 円

（２） ほりごめの里

○エネルギー価格等高騰対策支援助成金（栃木県老人福祉施設協議会）

	自動車の燃料代	光熱費	食材料費
ショートステイ	16,000	24,000	836,000
デイサービス	48,000	72,000	172,500
介護支援センター	16,000	24,000	なし
合計	① 80,000	② 120,000	③ 1,008,500

①+②+③ 合計 1,208,500 円

５．　運営状況（令和７年４月１日～令和８年３月３１日）

（１）にらがわの里

①　各事業所の平均稼働率　　（単位：％）

区　　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	7年度平均	6年度平均	平均介護度
従来型特養	94.8	91.8	95.3	97.6	97.3	98.7	99.4	98.2	99.4	99.6	98.8	96.7	97.3	96.0	4.1
ユニット型	96.4	100.0	100.0	99.1	100.0	100.0	100.0	98.9	99.2	98.3	100.0	99.2	99.3	99.4	4.0
デイサービス	78.2	78.8	79.2	77.4	71.6	77.1	79.3	74.5	75.2	77.2	83.9	79.6	77.7	82.6	1.9

※　事業所の定員　従来型特養：７０名、ユニット型特養：３０名、デイサービス：３０名

■従来型特養：9月に疥癬罹患者が1名、それ以上拡大することなく終息しました。

■ユニット型特養：9月に疥癬罹患者が1名、それ以上拡大することなく終息しました。

結果として、令和7年度の目標値である全体稼働率97%以上を従来型特養は0.3%、ユニット型特養は2.3%上回る結果となりました。

令和7年度の入所申込数は、従来型25件、ユニット型6件、両方希望が14件でした。
金銭面を理由（月15万円の利用料負担が大きい）に、ユニット型希望が少ないです。
また、両方希望の方はすぐに入れる施設を探している方が多く、他施設も同時に申し込みをされており後日、取り下げとなるパターンが増えています。
令和8年8月から介護保険の一部改正により減免3段階の自己負担額が増えます。ユニット型を利用している減免3段階の方は10名ほどおり、今後の支払いに不安を感じるといったご家族の声が届いております。現在の安定した稼働率維持には、顧客満足度と同時に、居室代の値引きなど施設独自の対策を検討していく必要があります。

■デイサービス：8月,11月,12月の稼働率の低下は、週6日ご利用されていた方が入院や施設入所の為利用終了となり、11月にはコロナ感染者が１名出ましたが拡大する事なく終息しています。
結果として令和7年度の目標値である稼働率85%以上を達成することはできませんでした。
営業活動等実施しておりますが利用につながらず苦戦しております。また特養併設ということから介護度が高い方の利用日数が多く、その方が抜けると補填が難しく軽めの方がリハビリ特化へ移ってしまう傾向がありますが、引き続き特養併設という特性上介護度が高めのご利用者の獲得をしつつ、にら里デイの特性を出していきたいと考えております。

５．　運営状況（令和７年４月１日～令和８年３月３１日）

② 訪問介護（ホームヘルパー）の訪問件数　（単位：件）

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均訪問件数	平均介護度
Ｒ７年度	311	337	276	286	284	281	311	283	312	223	267	272	3,443	286.9	1.3
Ｒ６年度	259	301	284	318	302	269	297	282	281	274	295	317	3,479	289.9	1.2

配属職員の割合は、正規職員1名、パート職員7名　合計8名となっております。

令和6年度よりもパート職員が1名減少したことも影響し、訪問件数は低迷しております。

現在要支援のご利用者が17名、要介護のご利用者が26名、計43名のご利用者がおります。

結果として令和7年度の目標値である訪問件数300件/月を達成する事はできませんでした。

訪問件数を増やすための取り組みとしては、居宅に営業活動を行い、職員の求人も随時を行っております。

また現在の訪問介護の内容のほとんどが生活支援になっているため、身体介護の必要性がある場合はケアマネに報告し、一人当たりの単価を上げ収益を増やす取り組みを行ってまいります。

③ 居宅介護支援（ケアプランセンター）の担当件数　（単位：件）

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	担当件数	平均介護度
Ｒ７年度	141	143	143	137	140	143	143	144	137	136	136	127	1,670	27.8	2.07
Ｒ６年度	168	170	169	170	168	176	173	177	177	175	169	166	2,058	34.3	2.1

配属職員の割合は、正規職員４名、パート職員が１名、合計５名となっております。

3月までにら里に所属していたケアマネがほり里の居宅に担当利用者を持ったまま異動していますが、すぐに担当は増えず、昨年度よりも担当件数が減少してます。

結果として平均担当件数は27.8名と、今年度目標値である一人当たりの担当件数40件には到達することはできませんでした。

３月末でパート職員が退職し、令和８年度は正規職員４名体制となります。

（２）ほりごめの里

① 各事業所の平均稼働率　　（単位：%）

区　　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均利用者数	平均介護度
ショートステイ	94.6	93.7	95.2	92.5	96.4	86.3	95.8	92.4	90.6	88.2	94.8	93.5	92.8	3.3
デイサービス	73.5	79.1	78.5	77.6	66.4	72	74.6	81.2	80.8	80.5	77	78.7	76.7	1.46

※　事業所の定員　　ショートステイ：４０名、デイサービス：２５名

ショートステイ：９月・１２月はショートロングのご利用者が施設入所したため稼働率低下、
１月はコロナウイルス感染者が発生し受入制限をしたことため稼働率が低下しました。
結果として今年度目標値である年間平均稼働率９０％を2.8%上回る結果となりました。

デイサービス：８月はご利用者の施設入所や入院などが重なったため稼働率が大幅に低下しました。
営業活動を強化したことにより、翌月からご利用者数も増え始め稼働率も上昇しました。
結果として今年度目標値である年間平均稼働率７５％を1.7%上回る結果となりました。

② 介護支援センターの担当件数　　（単位：件）

区　　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均担当件数	平均介護度
Ｒ６年度	132	134	130	132	128	129	130	136	132	126	132	135	131	2.2

※　配属職員の割合は、正規職員３名、パート職員が１名、合計４名となっております。

支援センター：年間を通して担当件数の大幅なぶれは少なく安定していましたが、職員一人当たりの平均担当件数は32.7人と、結果として今年度目標値である一人当たりの担当件数40件には到達することはできませんでした。職員の配置人数変更により6年度に算定していた加算の上位加算が算定可能となり、収入は増加しております。

６．事業実績（令和７年４月～令和８年３月）

（１）事業所別年間行事実施状況

※ ＿＿＿ は行事実施状況写真をご覧ください

行事内容							
月	特養(従来・ユニット)	ショートステイほり里	デイ(にら里・ほり里)	ケアハウス	栄養	居宅(にら里・ほり里)・包括	法人事務局・総務
4	さくら祭り	百寿セレモニー	さくら祭り	さくら祭り	さくら祭り	介護予防教室	さくら祭り
	誕生会		写真たて作り	園芸活動	フルーツサンド作り		にら里清掃
			誕生会	誕生会			
5	誕生会	園芸鑑賞	スイーツ教室	日帰り旅行	バラちらし	介護予防教室	手作り鯉のぼり
	端午の節句		誕生会	園芸活動	どら焼き		永年勤続・功労・改善活動表彰
	フラワーアレンジメント			誕生会			
							にら里清掃
6	お茶会（居酒屋風）		フラワーアレンジメント	日帰り旅行		介護予防教室	にら里清掃
			誕生会	誕生会		東毛婦人会講演	
	誕生会					台之郷５区地域向け講演会	
7	七夕レク		夏祭り	暑気払い	七夕メニュー	認知症サポーター養成講座	にら里清掃
	フラワーアレンジメント		流しそうめん	誕生会	流しそうめん		
	誕生会		七夕	BBQ	BBQ		
			誕生会				
8	誕生会		工作教室	誕生会			にら里清掃
	スイカ割り		誕生会				
9	敬老会	昭和喫茶	敬老会	敬老会	敬老会特別メニュー	介護予防教室	にら里清掃
	誕生会		誕生会	誕生会		認知症サポーター養成講座	
10		園外散歩	ハロウィンパーティー	干し柿づくり	ハロウィンメニュー	介護予防教室	にら里清掃
	フラワーアレンジメント		誕生会	誕生会		認知症サポーター養成講座	
	誕生会						
11	運動会	運動会	工作教室(干支作り)	上小林町文化祭出展		介護予防教室	焼き芋
	誕生会	園外散歩	誕生会	菊花展見学			にら里清掃
				誕生会			
12	クリスマス会	おやつ作り	誕生会	忘年会	クリスマスメニュー	韮川小学校総合授業	にら里清掃
	門松づくり	クリスマス会		誕生会	年越しそば	介護予防教室	
	フラワーアレンジメント						
	誕生会						
1	餅つき	新年会	新年会	餅つき	おせち		安全祈願祭
	誕生会	カラオケ・福笑い	初詣	初詣	七草がゆ		にら里清掃
		初詣	誕生会	誕生会	餅つき		
2	節分	園外散歩	折染め教室	誕生会	節分メニュー	介護予防教室	にら里清掃
	誕生会		誕生会		バレンタインデザート	フレイル予防サポーター向け講座	
						認知症サポーター養成講座	
3	ひな祭り	園外散歩	誕生会	花見	ひな祭りメニュー	介護予防教室	にら里清掃
	誕生会			誕生会	ぼたもち		

（２）事業所別年間行事実施状況　写真

○各事業所イベントの様子

にらがわの里

特養

門松作り

スイカ割り

ケアハウス

足利フラワーパーク

デイサービス

流しそうめん

厨房

ハロウィンメニュー

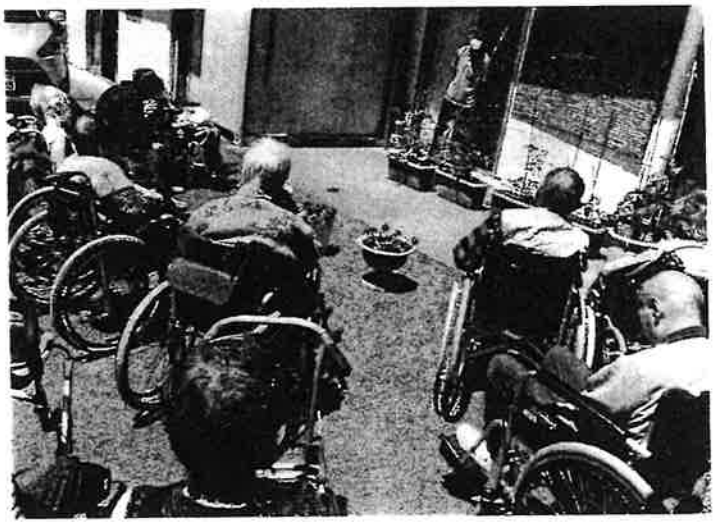
ひな祭り

（２）事業所別年間行事実施状況　写真
○各事業所イベントの様子

ほりごめの里

ショート

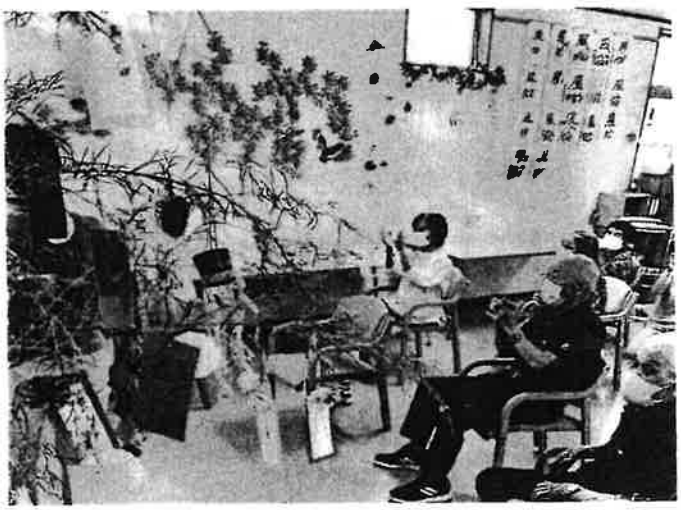
百寿セレモニー



園芸鑑賞

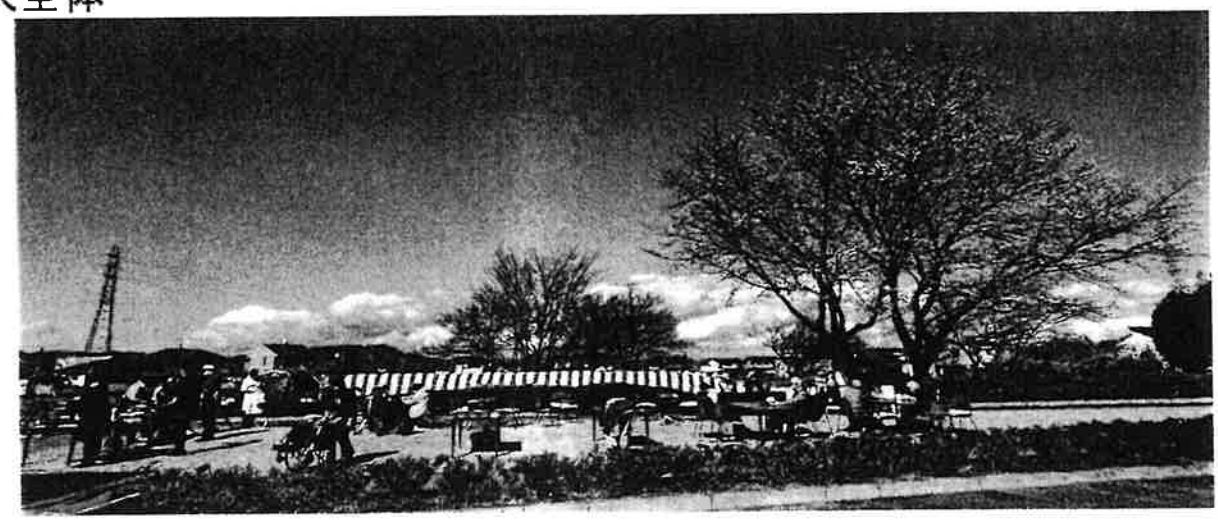
デイサービス

敬老会



七夕

法人全体



桜祭り

（３）職員研修実績（令和７年４月～令和８年３月）

①社外研修

NO	受講日	主催者	研修内容	職種	参加人数
1	5/23	群馬県老人福祉施設協議会	群馬県老人福施設協議会定時会員総会	施設長	1
2		群馬県社会福祉協議会	令和７年度群馬県主任介護支援専門員更新研修	主任介護専門員	1
3	[illegible]	群馬県社会福祉協議会	令和７年度群馬県主任介護支援専門員更新研修	主任介護専門員	1
4	6／6，13，30	群馬県社会福祉士会	令和７年度擁護者による高齢者対応現任者研修	社会福祉士	1
5	6/12	太田市介護サービス課	令和７年度第１回介護支援専門員研修	介護支援専門員	2
6	6/18	日本年金機構太田年金事務所	令和７年度社会保険制度説明会	事務員	1
7	[illegible]	日本介護福祉士会・群馬県介護福祉士会	介護福祉士実習指導者講習会	介護士	1
8	7/14	群馬県老人福祉施設協議会	令和７年度群馬県老人福祉施設協議会新任職員研修会	介護士	2
9	7/16	太田市介護保険事業者協議会	太田市の社会福祉資源活用	介護支援専門員	1
10	7/24	群馬県健康福祉部	令和７年度群馬県介護予防支援従事者研修	介護支援専門員	1
11	8/7	ブティックス	ケアテックス東京２５夏	介護支援専門員・介護士	3
12	8/22	日本年金機構太田年金事務所	年金委員健康保険委員合同研修会	事務員	1
13	8/27	群馬県老人福祉施設協議会	第１回軽費・ケアハウス情報交換会	相談員	1
14	9/3	太田市福祉子ども部社会支援課	令和７年度個別避難計画作成に係る説明会	介護支援専門員	1
15	9　22～12　21	全国老人福祉施設協議会	生産性向上委員会のすすめ	介護支援専門員・相談員・介護士	6
16	9/26	群馬県老人福祉施設協議会	令和７年度生活相談員研究部会全体研修会	介護支援専門員・相談員	2
17	10/5	群馬県老人福祉施設協議会	施設ケアマネージャー研修会	介護支援専門員	1
18	10/9	群馬県老人福祉施設協議会	国際医療福祉機器展	施設長	1
19	10/10	全国社会福祉協議会	国際医療福祉機器展	介護支援専門員・相談員	2
20	10/22	太田市介護サービス課	令和威７年度第２回介護支援専門員研修	介護支援専門員	2
21	10/23	太田市医師会座右宅医療介護連携センター	在宅医療・介護を支える訪問看護とケアマネ連携	介護支援専門員	1
22	10/24	群馬県こころの健康センター	令和７年度依存症地域生活支援者研修会	社会福祉士	1
23	11/5	群馬県社会福祉協議会	令和７年度介護支援専門員実習指導者研修	介護支援専門員	1
24	11/17	太田市老人福祉施設協議会	救命救急研修	介護士	2
25	11/13	ミネルヴァベリタス株式会社	中堅研修介護現場のリスクマネジメント	介護士	1
26	11/11	介護職場サポートセンターぐんま	第３回介護テクノロジー導入支援セミナー	介護支援専門員	1
27	11/19	群馬県こころの健康センター	令和７年度薬物依存支援者研修会	介護支援専門員	1
28	11/19	群馬県老人福祉施設協議会・軽費老人ホームケアハウス委員会	軽費老人ホーム・ケアハウス行政説明会	相談員	1
29	11/28	群馬県地域包括・在宅介護支援センター協議会	令和威７年度災害時におけるケアマネジメント研修	介護支援専門員	2
30	12/10	群馬県老人福祉施設協議会	令和７年度安全運転講習会	介護支援専門員	1
31	1/14	介護労働安定センター群馬支部	カスタマーハラスメント対策講座	[illegible]	2
32	1/15	群馬県労働局	労働関係法令等説明会	マネージャー	1
33	1/20	群馬県老人福祉施設協議会	令和７年度老人デイサービス職員研修会	相談員	1
34	1/22	太田市介護サービス課	令和７年度第３回介護支援専門員研修	介護支援専門員	4
35	1/27	介護労働安定センター群馬支部	処遇改善加算解説セミナー	介護支援専門員	1
36	1/30	群馬県地域包括・在宅介護支援センター協議会	令和７年度多職種で学ぶ、実践事例検討会	社会福祉士	1
37	2/20	一般社団法人日本厨房工業会	厨房設備機器展	事務員・調理員	3

38	2/27	群馬県介護高齢課	令和７年度群馬県認定調査員現認研修	介護支援専門員	1
39	３／２～１５	群馬県介護高齢課	令和７年　身体拘束廃止に関する研究会	介護士	6
40	3/9	全国健康保険協会	年金委員健康保険委員合同研修会	事務員	1
41	３／１０～３１	群馬県老人福祉施設協議会	老人デイサービスセンター職員研修会	介護士・相談員	5
				合計(人)	70

②社内研修

NO	受講日	主催者	研修内容	職種	人数
1	5/28	介護労働安定センター群馬支部	管理職のコミュニケーション術	管理職	21
2	6/25	虐待・拘束ゼロ委員会	権利擁護	全職種	14
3	7/28	介護労働安定センター群馬支部	認知症の方に対しての介護技術	介護士	16
4	8/20	リスクマネジメント委員会	「気づきの感性」を高める危険予知訓練	全職種	48
5	10/2	介護労働安定センター群馬支部	認知症の理解とチームケア	介護士	50
6	10/31	太田デンタルクリニック	口腔内衛生管理	介護士・相談員・管理栄養士	42
7	11/15	介護労働安定センター群馬支部	虐待防止と身体拘束防止	介護士	46
8	12／10，11，23，24	ＡＬＳＯＫ	ＡＥＤ操作説明	全職種	60
9	1/20	太田協立診療所	理学療法士による介護技術研修	特養介護士	13
				合計(人)	259

（４）ボランティア・実習生受け入れ状況（令和７年４月～令和８年３月）

①ボランティア受け入れ状況

NO	日付	団体名	ボランティア内容	人数
1	4/11	ティラミス(にら里特養･デイ)	傾聴	4
2	5/9	ティラミス(にら里特養･デイ)	傾聴	4
3	7/11	ティラミス(にら里特養･デイ)	傾聴	4
4	8/22	ティラミス(にら里特養･デイ)	傾聴	4
5	9/10	このみ(にら里特養)	ピアノ演奏・コーラス	15
6	9/12	ティラミス(にら里特養･デイ)	傾聴	5
7	9/16	体育八木節愛好会・チンドンクラブ(にら里デイ)	八木節・チンドン	11
8	9/17	ニコニコ会(にら里デイ)	ダンスと音楽	3
9	10/10	ティラミス(にら里特養･デイ)	傾聴	7
10	10/10	姫の会(ほり里デイ)	ダンス・コーラス	6
11	11/24	呑んべーズ(ほり里デイ)	楽器演奏・コーラス	3
12	12/10	このみ(にら里特養)	ピアノ演奏・コーラス	15
13	12/24	チェリーズ(ほり里デイ)	楽器演奏・コーラス	5
			合計	86

②実習生受け入れ状況

NO	月	学校名等	実習内容	人数	実習受入施設
1	5	太田医療技術専門学校	施設看護実習(1日間)	15	従来・ユニット
2		太田医療技術専門学校	看護在宅支援実習（1日間）	1	ケアプラン
3		東群馬看護専門学校	看護在宅支援実習（1日間）	2	地域包括
4	6	太田医療技術専門学校	施設看護実習(1日間)	24	従来・ユニット
5		太田医療技術専門学校	看護在宅支援実習（1日間）	3	ケアプラン
6		中央医療歯科	施設歯科実習(1日間)	25	デイ
7		中央医療歯科	施設歯科実習(1日間)	11	従来・ユニット
8		新田暁高校	初任者研修施設介護実習（３日間）	1	デイ
9		東京福祉大学	社会福祉士在宅支援実習（１日間）	2	地域包括
10		アミカレッジ	初任者研修在宅介護実習（１日間）	1	ホームヘルプ
11		アミカレッジ	初任者研修施設介護実習（２日間）	3	従来・ユニット
12		太田高等看護学院	看護在宅支援実習（1日間）	3	地域包括
13	7	中央医療歯科専門学校	施設歯科実習(1日間)	12	従来・ユニット
14		新田暁高校	インターンシップ(２日間)	1	デイ
15		東群馬看護専門学校	看護在宅支援実習（1日間）	2	地域包括
16	8	太田医療技術専門学校	実務者研修在宅介護実習（1日間）	2	ヘルパー
17	9	太田医療技術専門学校	施設看護実習（1日間）	12	従来・ユニット
18		太田医療技術専門学校	看護在宅支援実習（1日間）	2	ケアプラン
19		太田医療技術専門学校	看護在宅支援実習（２日間）	3	地域包括
20	10	太田医療技術専門学校	施設看護実習（7日間）	9	従来・ユニット
21		太田医療技術専門学校	看護在宅支援実習（1日間）	2	ケアプラン
22		アミカレッジ	初任者研修施設介護実習（２日間）	3	従来
23		アミカレッジ	初任者研修施設介護実習（２日間）	3	デイ
24		大泉保育福祉専門学校	介護福祉士施設実習(２０日間)	1	ユニット
25	11	新田暁高校	初任者研修施設介護実習（２日間）	3	従来・ユニット
26		東群馬看護専門学校	看護在宅支援実習（1日間）	3	地域包括
27	1	アミカレッジ	初任者研修施設介護実習（１日間）	1	従来
28		東群馬看護専門学校	看護在宅支援実習（1日間）	3	地域包括
29	2	太田医療技術専門学校	看護在宅支援実習（1日間）	2	ケアプラン
30		高崎健康福祉大学	介護福祉士施設実習(２０日間)	2	従来
31		高崎健康福祉大学	介護福祉士在宅実習(３日間)	2	ヘルパー
32		高崎健康福祉大学	介護福祉士施設実習(３日間)	2	デイ
33		太田高等看護学院	看護在宅支援実習（1日間）	3	地域包括
34	3	太田医療技術専門学校	施設看護実習（５日間）	4	従来・ユニット
35		太田医療技術専門学校	看護在宅支援実習（1日間）	2	ケアプラン
36		アミカレッジ	初任者研修在宅介護実習（１日間）	1	ホームヘルプ
	合　計			171	

（5）各種委員会の活動

委員会名	内容	参加職種	開催頻度
感染予防対策委員会	感染症の発生状況やマニュアルの見直し、発症の予防や早期対策に向けての取り組みを協議した。内部研修、外部研修を実施し職員の教育、知識やスキルの向上に努めた。インフルエンザやコロナウイルス感染症を防止するため各事業所でのマスクや食毒、手洗い検温の徹底を行った。	介護士・看護師 介護支援専門員 調理師・管理栄養士 生活相談員・歯科衛生士・機能訓練指導員 事務員・マネージャー 事務局長・施設長	1回/3ヶ月
リスクマネジメント委員会	ヒヤリハット・事故報告書の内容を各委員で事例検討し原因、対応、再発防止対策等を協議した。また内部・外部研修では他の施設での事例をもとにグループディスカッションを行い職員の教育、知識やスキル向上に努めた。		1回/半年
	苦情報告書の内容を各委員で原因、対応、再発防止対策等を協議した。また内部・外部研修では他の施設での事例をもとにグループディスカッションを行い職員の教育、知識やスキル向上に努めた。		
虐待・拘束ゼロ委員会	虐待や拘束の事例をもとに、自分の介護を振り返りよりよい接遇や思いやりのこころを育む。内部・外部研修を行い、新しい知識を全職員に取り入れられるよう努めた。		1回/3ヶ月
食生活向上委員会	提供される食事への要望や改善点、行事への協力を話し合った。		1回/半年
褥瘡ゼロ・ターミナルケア委員会	褥瘡予防や処置の実施状況を確認し、褥瘡をなくすための取り組みを協議した。またターミナルケアについての勉強とマニュアルの整備を行った。		1回/半年
広報戦略委員会	にらがわの里のホームページやインスタグラム、パンフレットなどの広報力をあげるために取り組みを協議した。		随時
入所等検討委員会	入所申込の精査と現在の待機状況について協議した。		1回/月
互助会	圓会に勤めている職員相互の親睦と、職員の福利厚生を図ることを目的とし、このコロナ禍でできることを協議した。		随時
BCP対策委員会	自然災害や感染症などの緊急事態に備え、事業の継続と早期復旧を図るための計画の見直しを行った。	施設長・事務局長・マネージャー・各事業所のグループリーダー	随時
衛生委員会	「健康管理」「環境衛生」「安全対策」「メンタルヘルス」「感染症対策」などを中心に取り組みを協議する。	施設長・事務局長・マネージャー・各事業所のグループリーダー	毎月
法人・ＧＬ会議	法人運営や職員の福利厚生について検討会を行った。	理事長・施設長・事務局長・マネージャー・各事業所のグループリーダー	1回/２ヶ月

（6）防災訓練

訓練日時	実施内容	参加部署
7月16日(水)14時から14時半	火災避難訓練(昼間想定)	ほりごめの里　全部署対象
7月23日(水)14時から14時半	火災避難訓練(昼間想定)・消火器訓練・放水訓練	にらがわの里　全部署対象
11月20日(水) 9時から9時半	火災避難訓練(夜間想定)	ほりごめの里　ショートステイ対象
11月26日(水) 9時～から9時半	火災避難訓練(夜間想定)	にらがわの里　特養・ケアハウス対象

（７）職員の配置状況推移

○ 現員数

（単位：人）

区　分	施設長	生活相談員	介護支援専門員	介護職員	看護職員	機能訓練指導員	歯科衛生士	管理栄養士	調理員	事務員	医師	その他	合計
令和５年度 (R6.3.31現在)	1	5	10	65	13	2	1	3	11	7	1	14	133
令和６年度 (R7.3.31現在)	1	10	14	87	22	2	1	3	15	8	1	15	179
令和７年度 (R8.3.31現在)	1	8	12	87	20	2	1	3	15	7	1	10	167

※　介護職員の内、６８名が国家資格の介護福祉士を保有(78%)

※　職員５名が産休・育休中で休業中

○ 世代別人数構成

（単位：人、%）

世代(代)	20	30	40	50	60	70	80	計
男性(人)	5	11	15	10	5	2	0	48
女性(人)	12	21	27	33	16	9	1	119
合計(人)	17	32	42	43	21	11	1	167
比率(%)	10.2	19.2	25.2	25.8	12.6	6.6	0.6	100.0

○ 平均年齢

正規	43.9 歳
パート	57.2 歳
全体平均	47.9 歳

○ 平均勤務年数

正規	9.7 年
パート	7.2 年
全体平均	8.9 年

（８）令和７年度の求人活動と職員育成について

令和７年度の求人活動につきまして、新卒については２名採用しました。２名とも養成校在籍中に、にらがわの里特養に実習生として受け入れており、実習がきっかけとなり入職に繋がっています。２名とも介護福祉士を取得し、内１名は社会福祉士も取得しており、自身の将来像も見据えての入職となっておりますので、引き続きしっかりと育成してまいります。同時に、育成担当の入職３～４年目の職員も成長するという相乗効果がみられています。

しかし、新卒入職者が多い事業所であるがゆえに数年経つと福祉業界以外に興味を持つことでの転職や人生の転機といった場面からの人財の流出といった悩みもあります。

令和７年度も、育児休業者や退職者が数名いましたが、ハローワークやホームページに求人掲載することで応募があり数名採用しております。
その中で、圓会はお子さんを持つ職員が多数在籍していることで、働きやすい環境が整えられているという実績があるということから、ハローワークからの問い合わせがあり働く母親の雇用も数件ありました。

ほりごめの里では、旧法人から再雇用した職員の離職は１名でした。旧法人では、 数十名の職員の入退職があり定着化しない状態での事業運営だったようですが、１年６ヶ月が経過した現在はとても落ち着いている状況です。新規採用者も数名いますが、管理職が中心となりチームでの育成が順調に進んでおります。

また、夜勤業務への負担増により離職に繋がるケースも少なくないため、ＩＣＴを導入することでの業務負担軽減にも取り組んでおります。

職員の定着化は進んでおりますが、一方で東毛地区にある介護の養成校は閉校してしまい、新卒人財の獲得は非常に困難となっていることから、今いる人財の流出を防ぐ対策を講じることが急務となっています。

働きやすい職場環境作りを行うことが介護サービスの質の向上に繋がるため、引き続き必要に応じた求人活動及び職員育成に努めてまいります。